

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) ソフトバンク株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒105-7317 東京都港区東新橋1-9-1	
本票作成	部署名：CSR統括部CSR推進部管理課				
主たる業種	分類コード	37	業種名：通信業		
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移動体通信事業およびこれに付随する業務等</li> <li>・固定通信事業およびこれに付随する業務等</li> <li>・インターネット通信事業およびこれに付随する業務等</li> </ul>				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	基地局_岡山県		岡山県内全2,453箇所(2015年3月現在)	
	②	岡山フコク生命駅前ビル		岡山県岡山市北区駅元町1番6号	
	③	新見営業所		岡山県新見市高尾2475番地の7	
	④	通信センター(全9箇所)		岡山県内全9箇所(2016年3月現在)	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数 2,454 所 ●車両台数(②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 27 年度		～	平成 28 年度 (2 箇年度)					
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 △ 29.3 %	目標区分	20%以上	20～15%	15～10%	10～5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準							
温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)			目標年度(平成 28 年度)					
	12,355 t CO <sub>2</sub>			16,882 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度(平成 26 年度)の排出量					
	①	基地局_岡山県		12,333 t CO <sub>2</sub>					
	②	岡山フコク生命駅前ビル		22 t CO <sub>2</sub>					
	③	新見営業所		t CO <sub>2</sub>					
	④	通信センター(全9箇所)		t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 最大のCO <sub>2</sub> 排出設備である携帯電話基地局設備の原単位を県の原単位とし1箇所あたりの効率化を図る	原単位当たり排出量	
		基準年度	目標年度
		5.037 t CO <sub>2</sub> / (箇所)	6.513 t CO <sub>2</sub> / (箇所)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 26 年度)	達成率(%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

よりよいサービス提供のため、今後排出量の大部分を占める基地局が大きく増加する見通しです。それに伴いエネルギー使用量、CO<sub>2</sub>排出量は増加が見込まれます。また、弊社の携帯電話ユーザが増えると、トラフィックが増加するため、1局あたりの排出量についても増加傾向になると考えられますが、可能な範囲で排出量の削減に努めます。なお、昨年度はソフトバンクテレコム(株)、ソフトバンクBB(株)、ワイモバイル(株)を吸収合併したため、排出実績、密接関係値共、大幅に増加しました。

**【目標削減率達成のための推進体制】**

- ・ 全社横断組織である「環境委員会」を中心に継続的な環境改善(PDCAサイクル)を推進した。
- ・ ISO14001の取得による継続的な環境マネジメントを実施。
- ・ 環境委員長を省エネ法におけるエネルギー管理統括者とし、全社的な環境保全活動を推進した。
- ・ ペーパーレス。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
オフィス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境保全に関する社員啓発活動の実施(Eラーニング、ペーパーレス等)</li> <li>・ 「Fun to Shareキャンペーン」の社員への案内及びクールビス、ウォームビズの推奨実施とその継続</li> <li>・ 室内照明の適切な減灯によるエネルギー削減</li> </ul>
携帯電話基地局設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エネルギー効率の高い設備への更新と新設の推進</li> </ul>

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
オフィス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 環境保全に関する社員啓発活動の実施(Eラーニング、ペーパーレス等)</li> <li>・ 「COOL CHOICE」の社員への案内及びクールビス、ウォームビズの推奨実施とその継続</li> <li>・ 室内照明の適切な減灯によるエネルギー削減</li> </ul>
携帯電話基地局設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ エネルギー効率の高い設備への更新と新設の推進</li> </ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

- ・ 2015年4月、ソフトバンクテレコム(株)、ソフトバンクBB(株)、ワイモバイル(株)を吸収合併しました。なお、新見営業所と通信センター(全9箇所)は吸収合併した事業所になります。
- ・ 基準年度の主な工場等の排出量では、新見営業所と通信センター(全9箇所)をまだ吸収合併していないため、基準年度の排出量を未記載としています。
- ・ 会社合併の影響を見極めるため、計画期間を2年間とし、影響見極め後、長期間の計画作成をします。